

○5歳児健康診査 37万円  
子どもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うとともに、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図ります。  
〈福祉課〉

○RS母子免疫ワクチン接種事業 109万円  
定期接種化に伴い、妊娠28週から37週に至るまでの人を対象に接種を行います。〈健康増進課〉

## ■福祉

○社会福祉施設照明LED設置事業 2,984万円  
蛍光灯の製造等が禁止されるため、白寿苑および福寿苑デイサービス・たちばなケアプラザ・久賀福祉センターの照明をLEDに更新します。〈福祉課〉

○乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度） 62万5千円  
生後6か月から3歳未満児までの乳幼児および保護者に対し、認可を受けた保育所等において適切な遊びや生活の場を提供するとともに乳幼児や保護者の心身の状況等を把握するための面接や情報提供、その他の援助を行います。〈福祉課〉

○就学前教育・保育施設整備事業 405万円  
町内保育所の防犯対策装置（防犯カメラ）の設置にかかる費用の助成を行います。〈福祉課〉

## ■その他

○大島大橋開通50周年記念事業 200万円  
開通50周年を迎える令和8年7月4日(土)に記念式典等を開催する予定です。  
なお、記念式典の他には、大島大橋パネル展や、宮本常一記念館において開催する「旅学講座」、商工会や観光協会によるPR活動も実施される予定となっております。これらの関連経費（112万円）を含めて、ガバメントクラウドファンディングによるふるさと寄附金の募集を行う予定としています。  
大島大橋については、山口県の長寿命化計画に基づき大規模補修が実施されています。今後も県との連携を強化し、大島大橋を次の世代へ引き継いでいきます。  
〈総務課〉

○社会教育施設照明LED化等改修事業 4,695万円  
大島文化センターは、空調設備改修および照明をLED化にするための実施設計を行います。健康管理センターは、館内改修および多目的ホール内の特定天井改修ならびに照明をLED化にするための実施設計を行います。また、すば一く大島は、照明をLED化にするための実施設計および改修工事を行います。  
〈社会教育課〉

○東和総合センター2階和室空調機改修事業 159万5千円  
老朽化により冷却機能が悪くなっている空調機の改修を行います。全館空調設備が古いため個別空調設備を設置します。〈社会教育課〉

## ■交流

○地域活性化起業人制度活用事業 582万8千円  
地域課題の解決や地域の活性化を目指す民間企業の人材を受け入れ、民間のノウハウや知見を活かし、官民共同のコンソーシアムを立ち上げるなど、町民と行政が一緒になり、持続可能な地域づくりの促進を図ります。〈政策企画課〉

○サードプレイス創出事業 17万9千円  
同年代の若者が、学校や職業等の垣根を越えて交流する「サードプレイス」（職場や学校、家庭以外の、第3の居場所）を創出し、新たな仲間づくりの場とするとともに、地域活動への参加等を通じた郷土愛の醸成等を図ります。〈空家定住対策課〉

## 3. 安全・安心で思いやりに満ちたまちづくり

## ■保健・医療

○子育てはじめのいっぽ支援事業 300万円  
母子の孤立感の解消や切れ目のない支援を実施するため、出生の翌月から1歳の誕生日まで、毎月オムツとおしりふきを支給します。また産後6か月頃には、こども家庭センター職員が産婦等と面談し、おもちゃ等の育児用品を支給します。（オムツ、おしりふきおよび育児用品を合わせて、こども1人当たり10万円相当）  
〈福祉課〉

令和8年度当初予算は、「人と自然が響きあう笑顔あふれる安心のまち 周防大島」の実現に向け、1. 自然と共生した快適で活力あるまちづくり、2. 人が元気で活躍するまちづくり、3. 安全・安心で思いやりに満ちたまちづくりという3本の柱のもと、編成されています。

広報4月号では、会計別の総予算額や目的別の予算規模について掲載しました。今月号では令和8年度に取り組む事業について、ご紹介します。なお、その他の主な事業につきましては、町ホームページの「当初予算の概要（ページID検索：6103）」に掲載していますので、ご覧ください。



## 2. 人が元気で活躍するまちづくり

## ■学校教育

○高等学校等通学支援費給付金事業 600万円  
米空母艦載機部隊配備特別交付金による基金を財源として、町内から高等学校等に通学する生徒の保護者に対し、通学費の一部を給付することで、経済的負担の軽減を図ります。〈教育委員会総務課〉

○小中学校校舎照明LED化改修事業 3,120万6千円  
小中学校校舎のLED化を進めていくために、実施設計を行います。〈教育委員会総務課〉

○小中学校防犯カメラ設置事業 1,137万4千円  
小中学校の児童生徒の安全確保を目的に防犯カメラを設置するための実施設計を行います。  
〈教育委員会総務課〉

## ■文化・スポーツ

○地域活性化起業人制度活用事業 442万5千円  
大都市に所在地のある企業と協定を結び経験豊かな人材の派遣を受け、大規模な文化・スポーツイベント開催に係る準備事務やその調整を行う新たな外郭団体の設立に向けた準備を進めていきます。  
〈社会教育課〉

○社会教育施設等備品購入事業 687万3千円  
米空母艦載機部隊配備特別交付金を活用し、文化施設、スポーツ施設、および海洋教育等に必要な物品の充実を図ります。〈社会教育課〉

<>内は担当課名

## 1. 自然と共生した快適で活力あるまちづくり

## ■産業の振興

○観光振興ビジョン策定事業 21万4千円  
町内の地域資源を最大限に活かし、持続可能で魅力ある観光地域づくりを推進するための、中長期的な方向性と具体的な取組方針を明確化する観光振興ビジョンを策定するにあたり、令和8年度は、観光業に携わる各種団体や事業者、有識者、町で策定委員会を設置し、ビジョン策定に向けた協議を行います。  
〈商工観光課〉

○フェリー航路運賃補助事業 192万8千円  
地域住民の移動手段の確保および四国エリアからの観光客誘致のため、周防大島松山フェリー株式会社が実施する旅客運賃の割引に対して、引き続き町が割引費用の一部を助成します。〈商工観光課〉

## ■定住の促進

○結婚新生活支援事業補助金 300万円  
地域における少子化対策の強化を目的として、新規に婚姻した世帯に対して、住宅取得費、住宅リフォーム費および住宅賃借費ならびに引っ越し費用等の一部を補助します。（夫婦ともに29歳以下の場合は60万円を上限、夫婦ともに39歳以下の場合は30万円を上限）  
〈空家定住対策課〉

○地域おこし協力隊事業 4,158万9千円  
地域力の維持強化を図るため、地域社会の新たな担い手として地域おこし協力隊員を配置します。令和8年度はDX・関係人口・農業・観光の分野において新たな任用を行う予定です。また、この取り組みにおいて、専門的知識等を有したアドバイザーからの支援を受け、効果的な募集を展開し、課題解決に資する人材の確保を目指します。  
〈空家定住対策課・政策企画課・農林水産課・商工観光課〉